



皆様、2014年4月9日にWindows XPのサポートが終了することはご存知でしょうか。

Windows XPの他、Internet Explorer 6、Office 2003も同じく、マイクロソフト社によるサポートが終了し、以降はセキュリティ更新プログラムの提供も行われなくなります。そこで警察庁では、後継OSへのアップグレードなどの対策を行うことを呼び掛けています。サポート終了後にWindows XPを使い続けると、コンピューターウイルスの侵入や攻撃に遭う危険性が高くなり、会社で保有する膨大な量の個人情報や、秘密保持に値する情報を盗み取られる可能性があります。そこで、今号ではコンピューターウイルスについてご紹介いたします。

コンピューターウイルスがもたらす影響とはどんなもの?!

※緊急 WindowsXPのサポートが終了します!



ウイルス侵入の影響

そのため、サポート終了後もWindows XPを使い続けると、ウイルスや不正アクセスの攻撃に遭い、PCが乗っ取られ個人情報が流出したり、パスワードが盗まれるといった可能性があります。ウイルス対策ソフトが最新状態でもOS自体の脆弱性を悪用した攻撃に遭う可能性も...

XPを継続使用される方の対策

- ・ネットワーク感染型 ... ネットの閲覧時にウイルスが侵入してきますので接続は避けましょう。
- ・USB感染型 ... USBメモリ・デジカメ・携帯音楽プレーヤーなど外部記録媒体はウイルスの運び屋になってしまふことがあります。使用はなるべく控えましょう。

※予測ではサポート終了後も多数のWindows XP利用者が残ると考えられています。多くの無防備なPCが増えることは、攻撃者の格好の狙いになるとも言えます。早めの切り替えをお勧めいたします。



～コンピューターウイルスの紹介～



ウイルス名	いったいどんなウイルス?
ワーム	ウイルス付きのメールを知らないうちに大量に送ってしまうという形が典型的です。
トロイの木馬	ユーザーにとって便利なソフトや楽しそうなゲームのように見せかけて、それを実行するように仕向け、実際に実行させることでウイルスに感染させ、個人情報を盗んだり、コンピュータの設定を勝手に変更されてしまうなどの症状があらわれます。
スケアウェア	「ウイルスに感染しています」という嘘のメッセージを画面上に表示し、金銭や個人情報を盗み取る偽セキュリティソフトのことを主に指します。 ※この手口は新しいものではありませんが、最近また被害が増えてきています。

～ウイルス対策五箇条～

- ①ウイルス対策ソフトを利用する。
- ②Windowsを最新の状態にする。
- ③身に覚えのないメールや添付ファイルは開かない。
- ④怪しいホームページは見にいかない。
- ⑤所有者や中身に覚えのないUSBメモリなどは使わない。

個人情報漏洩保険

個人情報漏えいに関する保険がございます。賠償リスク・費用損害リスクを保証するものです。少し話を聞いてみたい、こんな時はどうなるの...。などのお問い合わせはお気軽に当社までどうぞ。

